

目標名:4. 安全・安心な教育環境の実現と健康で文化的な環境の整備				
(1)安全・安心な教育環境の整備				
項目	学校給食センター運営事業			
事業概要(主な活動取り組み概要)	学校給食法に基づき、市内小中学校及び幼稚園等の学校給食を適正かつ円滑に実施するため事業。 (共同調理場の名称)雲南市大東・加茂・木次・三刀屋・吉田・掛合学校給食センター (業務内容)①学校給食の献立作成 ②学校給食用物資の購入③学校給食の調理④学校給食の運搬 ⑤その他学校給食運営に必要な業務			
達成状況	学校給食を直営で実施。市が実施主体として、市内児童生徒、園児、教職員約4,100人を対象に713,706食の給食を提供した。			
事後評価	児童生徒、園児に、より安全安心でおいしく魅力ある給食を提供するために、衛生管理の徹底または、毎日の学校給食を「生きた教材」として、子どもたちの食育(食の大切さや文化、栄養のバランスなどを学ぶ)に役立った。			
評価の総括	市が実施主体として、市内児童生徒、園児に学校給食の実施と提供をした。学校給食で使用する野菜は、安全・安心で生産者の顔の見える地元野菜を優先して使用し、平成25年度実績で地元野菜使用割合は約34.02%であった。今後、食育を推進する上で地産地消は重要である。安全安心な給食を提供するため、衛生管理の徹底に努めることができた。			
今後の方向性	平成22年度から実施した技能労務職の職種転換に伴い、平成23年度から順次調理業務等を直営方式から委託方式へ変更したところである。今後も安全安心な給食提供に努めなければならない。			
成果指標の推移	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (実績)
異物混入、苦情件数	34	23	13	6
				担当課: 教育総務課
目標名:4. 安全・安心な教育環境の実現と健康で文化的な環境の整備				
(1)安全・安心な教育環境の整備				
項目	学校給食会運営事業			
事業概要(主な活動取り組み概要)	学校給食会は、義務教育学校及び幼稚園等の給食充実発展と適性かつ円滑なる運営を図ることを目的とし、その目的を達成するため、次の事業を行う。 (1)学校給食の充実に関すること。(2)職員の雇用及び管理に関すること。(3)その他給食会の目的達成に必要なこと。 【業務内容】・役員辞令交付・学校給食会総会通知、監査、決算報告・補助金申請、請求、概算払、精算・学校給食会職員の人件費の支払い(毎月)・学校給食会職員の任用・離職・			
達成状況	役員辞令交付、総会開催、監査決算報告、補助金申請・請求・精算 学校給食会職員、臨時職員の給与・手当・賃金の支払い(毎月)、任用・退職の手続き、給食会職員の所得税年末調整 学校給食会解散に向けた諸手続き			
事後評価	調理業務等について、来年度からすべての給食センターについて業務委託を行うことで、これまで学校給食会が行ってきた事業について円滑に移行することとなった。			
評価の総括	市が実施主体として、市内児童生徒、園児に学校給食の実施と提供をした。学校給食で使用する野菜は、安全・安心で生産者の顔の見える地元野菜を優先して使用し、平成25年度実績で地元野菜使用割合は約34.02%であった。安全安心な給食を提供するため、衛生管理の徹底に努めることができた。			
今後の方向性	平成22年度から実施した技能労務職の職種転換に伴い、平成23年度から順次調理業務等を直営方式から委託方式へ変更し、平成25年度をもって学校給食会を解散した。			
成果指標の推移	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (実績)
異物混入、苦情件数 (加茂、吉田、掛合)	4	8	2	2
				担当課: 教育総務課

目標名:4. 安全・安心な教育環境の実現と健康で文化的な環境の整備 (1)安全・安心な教育環境の整備				
項目	大東木次三刀屋調理業務等委託事業			
事業概要(主な活動取り組み概要)	市内3つの学校給食センター(大東、木次、三刀屋)の調理業務等について委託を行う。 【委託業務内容】①調理業務②配缶及びコンテナへの積み込み業務③食器、食缶、調理機器及び輸送用コンテナの洗浄消毒業務④残菜の処理業務⑤施設・設備の清掃・消毒・点検業務及び敷地周辺の清掃⑥使用物品管理業務⑦衛生管理業務⑧食材の検収業務⑨ボイラー運転業務⑩前述の付帯業務			
達成状況	委託契約事務、委託料の支払い 学校給食運営委員会等会議開催数 13回			
事後評価	安全・安心で質の高い学校給食を提供するために業者選定委員会で適正な委託料について検討を行った。当事業を開始したことで、人件費の大幅な削減に繋がっている。			
評価の総括	児童生徒及び保護者からはより一層安全・安心で質の高いサービスを求められており、それに応えていくためにも引き続き行っていくべきものとする。			
今後の方向性	平成22年度から実施した技能労務職の職種転換に伴い、平成23年度から順次調理業務等を直営方式から委託方式へ変更したところである。今後も安全安心な給食提供に努めなければならない。			
成果指標の推移	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (実績)
異物混入、苦情件数 (大東・木次・三刀屋)	30	15	11	4
				担当課: 教育総務課
目標名:4. 安全・安心な教育環境の実現と健康で文化的な環境の整備 (1)安全・安心な教育環境の整備				
項目	学校の閉校に関する活動補助事業			
事業概要(主な活動取り組み概要)	雲南市立学校適正規模適正配置基本計画に基づき、閉校となる学校の閉校記念事業の準備、実行のために、実施団体へ補助金を交付する。			
達成状況	閉校事業実施団体からの補助金交付申請・概算払申請・実績報告に対し、補助金交付決定通知・確定通知、実績報告の内容確認、補助金の支払事務 雲南市立久野小学校閉校式(平成26年3月22日開催) 雲南市立温泉小学校温泉幼稚園閉校閉園式(平成26年3月23日開催)			
事後評価	補助金の交付という形で行政がかかわりをもちながら閉校記念事業については地域住民主体での実施が有効。記念事業については、地元負担が大きく、またこれまで一律30万円を交付してきた。			
評価の総括	実施団体の交付申請後、遅滞することなく適切に支出できた。			
今後の方向性	現行どおり。			
成果指標の推移	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (実績)
閉校記念事業補助金(千円)	300	300	300	600
				担当課: 教育総務課

目標名:4. 安全・安心な教育環境の実現と健康で文化的な環境の整備 (1)安全・安心な教育環境の整備				
項目	スクールバス整備事業			
事業概要(主な活動取り組み概要)	スクールバス購入(久野・温泉地区)			
達成状況	平成26年4月に久野小学校と温泉小学校が閉校となったため、統合する学校への遠距離通学用スクールバスをそれぞれ1台購入した。 平成26年度中に、老朽化が著しい大東スクールバス1台と、吉田スクールバス2台をそれぞれ更新し、平成27年度より運行する。			
事後評価	適正規模適正配置を進める中で、必要な車両確保を図るものである。 また、実施計画に基づき老朽車両の計画的な更新を図るものである。			
評価の総括	遠距離通学を強いられる児童の交通手段を確保し、安全な通学が保証できた。			
今後の方向性	今後も計画的にスクールバスの整備を進める。			
成果指標の推移	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (実績)
スクールバス購入台数	0	0	1	2
				担当課: 教育総務課
目標名:4. 安全・安心な教育環境の実現と健康で文化的な環境の整備 (1)安全・安心な教育環境の整備				
項目	小学校耐震化事業			
事業概要(主な活動取り組み概要)	①事業期間:H21~25年度 ②事業内容:H25大東小(校舎)・阿用小(校舎)・久野小(校舎、屋体)・斐伊小(屋体)			
達成状況	H21年度1棟、H22年度4棟、H23年度2棟、H24年度2棟、H25年度5棟の耐震化を計画通り実施した。			
事後評価	年次計画により実施し、事業の前倒し(国の補正予算)により、財源において有利に実施した。			
評価の総括	計画的に適切な事業実施を図り、平成25年度に全小学校の耐震化を終了した。			
今後の方向性	小学校施設の耐震化は平成25年度で終了、事業としては廃止となる。			
成果指標の推移	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (実績)
補強工事棟数	4棟	2棟	2棟	5棟
				担当課: 教育総務課

目標名:4. 安全・安心な教育環境の実現と健康で文化的な環境の整備 (1)安全・安心な教育環境の整備				
項目	小学校施設整備事業			
事業概要（主な活動取り組み概要）	学校施設の修繕事業（校舎、屋体等施設、敷地・法面、遊具の維持管理） 毎年度、当初予算要求時に学校から要求された修繕箇所及び保守点検等による指摘修繕事項、また、前年度までの未修繕箇所について優先順位を決め、これを実施する。緊急を要する修繕が生じた場合には、これにも対応する。			
達成状況	修繕要望に優先順位をつけ、緊急性の高いものから対応する。			
事後評価	修繕件数、所要額が多くなり、修繕要望に全て応えることができない。子どもの安全面を前提に優先順位を決め、修繕するが、雨漏りや消防施設の老朽化による修繕など緊急性を要するものも中途に発生するため、要求ベースに応えることができない。			
評価の総括	施設の老朽化に伴い、修繕要望額は増えていて、予算内で対応できない状況である			
今後の方向性	施設使用上の利便性を確保するため計画的な施設の整備を進める。			
成果指標の推移	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (実績)
小学校修繕工事箇所数	124	92	83	141
				担当課: 教育総務課
目標名:4. 安全・安心な教育環境の実現と健康で文化的な環境の整備 (1)安全・安心な教育環境の整備				
項目	中学校施設整備事業			
事業概要（主な活動取り組み概要）	学校施設の修繕事業（校舎、屋体等施設、敷地・法面、遊具の維持管理） 毎年度、当初予算要求時に学校から要求された修繕箇所及び保守点検等による指摘修繕事項、また、前年度までの未修繕箇所について優先順位を決め、これを実施する。緊急を要する修繕が生じた場合には、これにも対応する。			
達成状況	修繕要望に優先順位をつけ、緊急性の高いものから対応する。			
事後評価	修繕件数、所要額が多くなり、修繕要望に全て応えることができない。子どもの安全面を前提に優先順位を決め、修繕するが、雨漏りや消防施設の老朽化による修繕など緊急性を要するものも中途に発生するため、要求ベースに応えることができない。			
評価の総括	施設の老朽化に伴い、修繕要望額は増えていて、予算内で対応できない状況である			
今後の方向性	施設使用上の利便性を確保するため計画的な施設の整備を進める。			
成果指標の推移	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (実績)
中学校修繕工事箇所数	24	40	33	70
				担当課: 教育総務課

目標名:4. 安全・安心な教育環境の実現と健康で文化的な環境の整備 (1)安全・安心な教育環境の整備				
項目	幼稚園施設整備事業			
事業概要（主な活動取り組み概要）	学校施設の修繕事業（校舎、屋体等施設、敷地・法面、遊具の維持管理） 毎年度、当初予算要求時に学校から要求された修繕箇所及び保守点検等による指摘修繕事項、また、前年度までの未修繕箇所について優先順位を決め、これを実施する。緊急を要する修繕が生じた場合には、これにも対応する。			
達成状況	修繕要望に優先順位をつけ、緊急性の高いものから対応する。			
事後評価	修繕件数、所要額が多くなり、修繕要望に全て応えることができない。子どもの安全面を前提に優先順位を決め、修繕するが、雨漏りや消防施設の老朽化による修繕など緊急性を要するものも中途に発生するため、要求ベースに応えることができない。			
評価の総括	施設の老朽化に伴い、修繕要望額は増えていて、予算内で対応できない状況である			
今後の方向性	施設使用上の利便性を確保するため計画的な施設の整備を進める。			
成果指標の推移	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (実績)
幼稚園修繕工事箇所数	6	23	18	69
				担当課: 教育総務課
目標名:4. 安全・安心な教育環境の実現と健康で文化的な環境の整備 (2)豊かな歴史と文化を生かした教育環境の整備				
項目	菅谷たたら山内保存修理事業			
事業概要（主な活動取り組み概要）	重要有形民俗文化財菅谷たたら山内の保存修理事業 修理工事 設計・監理業務委託			
達成状況	H25年度は高殿、元小屋の工事を進めた。事業全体では進捗率40%弱。			
事後評価	予定した高殿の地盤耐力調査や屋根葺修復工事、元小屋の解体工事、痕跡調査が実施できた。			
評価の総括	25年度、計画どおりの工事を実施。国の補助事業を活用し保存修理をすすめているが、今後、国の動向に応じた工程の検討が必要。			
今後の方向性	国及び県の補助事業交付決定に対応しながら事業をすすめていく。			
成果指標の推移	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (実績)
修理工事進捗率			14	38
				担当課: 社会教育課

目標名:4. 安全・安心な教育環境の実現と健康で文化的な環境の整備 (2)豊かな歴史と文化を生かした教育環境の整備				
項目	雲南市文化事業企画運營業務			
事業概要(主な活動取り組み概要)	演劇・音楽・伝統芸能・文化展などの企画、開催の業務を委託			
達成状況	受託者(キラキラ雲南)により、全41事業の文化事業を開催。			
事後評価	文化ホールの活用、また、学校等において多様な事業が展開され、市民の文化活動への理解・関心が深まった。			
評価の総括	事業に参加された人たちから高い評価を得ており、今後も様々な事業の展開が望まれる。			
今後の方向性	アウトリーチ事業を充実させ、市民が文化に触れられる機会のさらなる拡充を目指す。			
成果指標の推移	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (実績)
実施事業 入場・参加者数			45 35,340	41 26,567
				担当課: 社会教育課
目標名:4. 安全・安心な教育環境の実現と健康で文化的な環境の整備 (2)豊かな歴史と文化を生かした教育環境の整備				
項目	埋蔵文化財発掘調査事業			
事業概要(主な活動取り組み概要)	開発予定地等の埋蔵文化財の有無確認、発掘調査を実施			
達成状況	神原企業団地及び圃場整備に伴う試掘調査、菅谷たたら高殿の保存修理工事に伴う発掘調査を実施			
事後評価	それぞれの事業をすすめるにあたり、必要な調査のうち、H25年度に予定した調査を実施できた。			
評価の総括	文化財保護法の規定に基づき、開発事業等にあたり埋蔵文化財調査を実施、文化財保護に努めた。			
今後の方向性	H26年度は、神原企業団地、市道前原・十日市線の拡張工事に伴う調査を予定。可能な範囲で重機掘削を行い調査期間の短縮を図る。			
成果指標の推移	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (実績)
発掘調査の実施件数		1	1	3
分布・確認調査の実施件数		25	49	14
				担当課: 社会教育課

目標名:4. 安全・安心な教育環境の実現と健康で文化的な環境の整備 (2)豊かな歴史と文化を生かした教育環境の整備				
項目	木次蒸気機関車保存修理事業			
事業概要(主な活動取り組み概要)	木次蒸気機関車の保存修理工事			
達成状況	H25年度事業で保存修理工事を実施、完了 アスベスト除去工事、塗装工事、鉄工工事			
事後評価	計画した工事が完了			
評価の総括	蒸気機関車の保存、活用にむけ修理工事が完了できた。			
今後の方向性	定期的に点検を行い、劣化等あれば対処していく。			
成果指標の推移	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (実績)
				担当課: 社会教育課
目標名:4. 安全・安心な教育環境の実現と健康で文化的な環境の整備 (3)健康・体力作りの推進とそのための環境や条件の整備				
項目	チャレンジデー事業			
事業概要(主な活動取り組み概要)	5月の最終水曜日に、参加実施する全国の同規模市町村・地域間において、当日午前0時から午後9時までに運動を実施した人数・参加率を競うイベントである。① 笹川スポーツ財団への参加申込・補助申請②実施内容の検討・周知・実施・実行委員会の開催・実施内容検討(全体イベント・地域イベント・周知方法・報告方法)・周知(チラシ配布、CATVによる周知・学校・事業所等への依頼)・当日の事業対応、集計作業③笹川スポーツ財団への事業報告			
達成状況	チャレンジデー2013の実施 参加率:58.5% 参加人数:24,571人			
事後評価	できるだけ多くの市民に参加してもらうための仕組みを工夫している。市民の体力づくり、健康づくりの契機となっている。			
評価の総括	市民の健康づくり、体力づくりのきっかけとなる事業であり、今後も継続した取り組みを実施して行く必要がある。			
今後の方向性	市民の健康づくり、体力づくりのきっかけとなるイベントとして定着されるよう、関係団体、部署と連携して取り組んで行くことが必要である。また、一部市民よりマンネリ化の意見も頂いており、事業内容等の工夫が必要である。			
成果指標の推移	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (実績)
参加率(%) 参加者数(人)	52.6 22,986	不参加	54.6 23,171	58.5 24,571
				担当課: 社会教育課